

# まち壊しの都市計画（案）反対!

住民の立場から綱島・箕輪・日吉にふさわしい まちづくりを考える

## 9月9日（土）住民集会（第2回）

\* 港北公会堂第一会議室 6時開場 6時半～8時半 資料代 300円

- 講演 & トーク
- 問題提起～住民から  
意見書運動・・・  
日照、眺望、景観、道路、  
防災、風害、土壌、高さ  
容積率、学校問題etc  
土壌汚染調査・・・  
小学校用地の土壌汚染調  
査は「必要なし」の市決  
定は疑問だ。

国立（くにたち）のまちの景観を壊すマンション建設許さず

### 市長かく闘えり

元国立市長 上原公子さん語る



上原公子さん

上原さんは、宮崎県出身。元国立市長。東京初の女性市長でした。市長時代、住民とともに東京・国立のまちの景観を壊すマンション建設を阻止する取り組みの先頭に立ちました。国立の運動は、裁判でもマンションの20メートルを超える部分の撤去という画期的な判決（東京地裁）を得ました。東京高裁では取り消されたものの、最高裁では景観利益が初めて認められる画期的な判決でした。その後、国立市は業者から「営業妨害」などと訴えられます。「損害賠償」は当時市長だった上原さん個人が支払うべしとの裁判も起こされます。「市民自治をつぶすいやがらせれ訴訟」と市民は批判しましたが、確定。上原さんは3125万円の賠償金を負います。まちづくりのために市民の先頭に立った元市長に負担させるわけにはいかないと支援の市民カンパ運動が広がっています。上原さんも「景観と住環境を守る全国ネットワーク副代表として活躍しています。上原さんから〈かく闘えり〉のお話を聞きながら、住民＝市民主体のまちづくりを考えます。

住みよい綱島・箕輪・日吉のまちを考える会

■連絡先 箕輪町2-14-19 アルス日吉108号 電話 563-2975 木間誠司/070-5452-0195 渡辺顕治

# 地域の住環境を破壊する都市計画案に反対！

港北箕輪町2丁目地区〈アピタ跡等〉都市計画最終案への意見書  
提出行動にご協力ありがとうございました！

## 30種類を超える意見書

# 2475通を提出。

都市計画課長は1時間をかけて意見書総数を確認。懇談中、「市の案は合理的で正しい。にもかかわらず、(最終段階のこの時点で)意見書2475通は『異常』。意見書の主旨をまとめ、市の見解とともに審議会資料に付す、と言明。都市計画審議会は11月に予定。

■高さ60mの高層マンション3棟を中心とする大規模団地建設計画を容認する箕輪町2丁目の都市計画「決定」案。私たちは意見提出行動を呼びかけました。おかげさまで、短期間に2475通を取りまとめ、8月18日市長あて、提出しました。

■今回の計画の問題は多岐に及びます。日照、眺望、景観、店舗、福祉施設、学校問題、狹隘道路。交通問題、防災、風害、土壌汚染調査、住宅政策…。意見書も30種類を超え、地域生活・環境全体の問題にわたるものでした。さらにそれにとまらぬ手続きの民主主義、住民自治、行政の役割などの問題があります。住民は今回の計画を「まちづくり」ではなく「限りなく『まち壊し』と受け止めている」ことが浮き彫りになりました。

■提出・懇談に対応した都市計画課(課長)は意見書について「主旨を市の見解とともに審議会資料に付す」とのことですが、「市の案は合理的で正しい」との立場を崩しません。(にもかかわらず、「この時点で」意見書2500通は『異常』なのだ)。

住民側からは、あくまで市の案は正しいという考えを捨て、「素案」以来一字一句の変更もない「住民の声を真摯に聴いて欲しい、紙の上の審議ではなく「現地調査」を行って欲しい」と訴えました。

■都市計画審議会は11月に予定されています。大運動はこれからです。

住みよい綱島・箕輪・日吉のまちを

考える会

&住よい住環境を考える会

563・2975 木間 誠司

(箕輪町2・14・19・108)

070・5554・5115 西川尚

(ロイヤルマンション1303)

●裏面もお読みください